



ORANGE GROUP

令和 4 年度

社会福祉法人恵愛園 事業報告書

法人理念

『大切な人を預けたい、そう想える場所を創造します』

恵愛園の誓い

- 一.お客様の立場を尊重し、満足されるケアに努めます。
- 一.いつも明るく笑顔をもってお客様に接します。
- 一.人との出会いを大切にし、共に歩めることに感謝します。

目次

01	沿 革	4
02	事業概要	4
03	令和4年度 評議員会開催状況	6
04	令和4年度 理事会開催状況	7
05	職員配置状況	8
06	法人運営状況	9
07	拠点別運営状況	10
	(1) 西宮拠点	
	(2) 姫路拠点	
	(3) 神戸拠点	

01 沿革

平成 15 年 12 月	社会福祉法人恵愛園	設立
平成 18 年 8 月	障害者支援施設オレンジ西宮	開設
平成 20 年 10 月	共同生活援助オレンジホーム姫路	開設
平成 26 年 2 月	共同生活援助オレンジホーム西宮	開設
平成 28 年 4 月	特別養護老人ホームオレンジ姫路	開設
平成 30 年 12 月	障害者支援センター事業所オレンジ三左衛門	開設
平成 31 年 4 月	特別養護老人ホームオレンジ神戸	開設
令和 5 年 4 月	特別養護老人ホームオレンジ神戸 Duo・弐番館	開設

02 事業概要（令和 5 年 4 月 1 日時点）

◆障害者福祉

第 1 種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月
障害者支援施設	障害者支援施設 オレンジ西宮	52	平成 18 年 8 月

第2種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月
生活介護	デイサービス オレンジ西宮（内部）	52	平成18年8月
生活介護	デイサービス オレンジ西宮（外部）	20	平成21年9月
生活介護	デイサービス オレンジホーム西宮	20	平成26年2月 (令和5年1月より休止中)
生活介護	障がい者デイサービス オレンジ三左衛門堀	10	平成28年4月
生活介護	障がい者デイサービス オレンジ神戸	20	令和元年5月
共同生活援助	オレンジホーム西宮	13	平成26年4月
共同生活援助	オレンジホーム姫路	16	平成20年10月
共同生活援助	オレンジホーム神戸	10	令和5年4月
短期入所	オレンジ西宮	5	平成18年8月
短期入所	オレンジホーム西宮	2	平成26年2月
計画相談支援	相談支援事業所オレンジ西宮		令和5年3月より再開

◆高齢者福祉

第1種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始日
地域密着型介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム オレンジ姫路	29	平成28年4月
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム オレンジ神戸	70	平成31年4月
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム オレンジ神戸 Duo・貳番館	100	令和5年4月

第2種社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始日
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム オレンジ姫路	10	平成28年4月
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム オレンジ神戸	10	平成31年4月
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム オレンジ神戸 Duo	10	令和5年4月
地域密着型通所介護	デイサービスオレンジ姫路	18	平成28年4月
居宅介護支援	ケアプランセンターオレンジ神戸		令和4年11月

◆保育事業

公益事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始日
企業主導型保育事業	オレンジキッズ神戸	9	平成31年4月

03 令和4年度 評議員会開催状況

開催日	議会名	議 題
6月18日	第1回評議員会	第1号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園決算報告及び事業報告について 第2号議案 令和3年度社会福祉充実残額について
3月25日	第3回評議員会	第1号議案 令和4年度社会福祉法人恵愛園補正予算について 第2号議案 令和5年度社会福祉法人恵愛園予算について 第3号議案 令和5年度社会福祉法人恵愛園事業計画について 第4号議案 令和5年度役員報酬の額について 第5号議案 5年度役員賠償責任保険について 第1号報告 特別養護老人ホームオレンジ神戸Duoに係る状況報告

04 令和4年度 理事会開催状況

開催日	議会名	議 題
5月28日	第1回理事会	第1号議案 令和3年度社会福祉法人恵愛園決算報告及び事業報告について 第2号議案 令和3年度社会福祉充実残額および計画について 第3号議案 評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員の選任・委員会の招集について 第4号議案 オレンジ神戸式番館(仮称)付属棟杭工事について 第5号議案 定時評議員会の招集及び議案の承認について 第1号報告 業務執行理事の業務執行状況について 第2号報告 寄付金受領について
8月27日	第2回理事会	第1号議案 オレンジホーム神戸(仮称)建築工事にかかる指名競争入札の実施について 第2号議案 オレンジ姫路施設長、オレンジ三左衛門堀管理者の任免について 第3号議案 就業規則及び給与規程の変更について
9月13日	第3回理事会	第1号議案 (仮称)オレンジ神戸式番館グループホーム棟新築工事に係る入札参加申込業者の審査、決定について 第2号議案 (仮称)オレンジ神戸式番館グループホーム新築工事予定価格について 第3号議案 オレンジ西宮エアコン更新にかかる業者選定方法について
9月29日	第4回理事会	第1号議案 (仮称)オレンジ神戸式番館グループホーム棟新築工事入札結果の報告と契約書案の承認について 第2号議案 オレンジ西宮エアコン更新工事入札結果の報告と契約書案の承認について
1月24日	第5回理事会	第1号議案 オレンジ神戸Duo施設整備にかかる家具納入業者の選定について 第2号議案 オレンジ神戸Duo施設整備にかかるエアコン納入業者の選定について 第3号議案 オレンジ神戸Duo 給食委託業者の選定について 第4号議案 経理規程の変更について 第1号報告 オレンジ神戸Duo施設整備にかかる契約の状況について
3月11日	第6回理事会	第1号議案 令和4年度社会福祉法人恵愛園補正予算について 第2号議案 令和5年度社会福祉法人恵愛園予算について 第3号議案 令和5年度社会福祉法人恵愛園事業計画について 第4号議案 令和5年度役員賠償責任保険について 第5号議案 オレンジ神戸Duo、オレンジ西宮施設長の任命について 第6号議案 評議員会の招集及び議案の承認について 第1号報告 業務執行役員の業務執行状況の報告(令和4年6月～令和5年3月) 第2号報告 特別養護老人ホームオレンジ神戸Duoに係る状況報告 第3号報告 寄付金の受領について

05 職員配置状況（令和5年4月1日時点）

◆法人全体 正社員 164 名、パート 122 名

◆西宮拠点

施設入所、短期

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1		1	1
サビ管	1		1	1
看護職	1	0	1	1
支援員	15	12	20.3	17.8
PT・OT		1	0.4	0

施設デイ

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職	1			1
支援員	5	3	6	5.8
PT・OT				

GH

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1		1	1
サビ管	1		1	0.2
支援員	2		2	1.4
世話人	1.5	9	3.4	3.2
看護職		0.1	0.1	

ホームデイ

	常勤	非常勤	常勤換算	最低基準
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職	1		1	1
支援員	4		3.5	2.9
PT・OT				

◆姫路拠点

特養・ショートステイ

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
介護職	16	6	1.7	13
看護職	2	2.3	1	1
相談員	1		1	1
ケアマネ		1		1
機能訓練	1			1
栄養士	1			0.1
調理員		3	1.1	
事務員	1	1	1	
清掃員		2	0.2	

生活介護

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者				1
サビ管	1			
支援員	5	0	0	4.1
看護職		1	0.6	0.1
リハビリ		1	0.3	

GH

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			
サビ管	1			
支援員			1.7	1.6
世話人	1	6	2.6	3.1
看護職		1	0.1	

デイサービス

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者				1
相談員		2	1.2	1
介護職	4	1	0.7	2
看護職	1			1
機能訓練		1	0.6	0.1

◆神戸拠点

特養・ショートステイ

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1		1	1
介護職	30	10	8	23.3
看護職	4	2	1.2	3
相談員	1			1
ケアマネ	1			1
機能訓練	1			2
栄養士	1			1
調理員				
事務員	1	2	1	
清掃員		4	2	

保育

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
保育士	2			1
保育員				

生活介護

	常勤	非常勤		最低基準
		人数	常勤換算	
管理者	1			1
サビ管	1			1
看護職	1	1	0.3	0
支援員	4	4	1.8	3
PT・OT				

06 法人運営状況

令和4年度も新型コロナウイルス感染症のクラスターが各施設で複数回発生する等、感染症対策、人員配置体制の確保に注力する必要はありましたが、アフターコロナを見据え、令和5年3月には各施設で予約制ではあるものの居室内面会を再開する等、社会福祉法人としての在り方を模索する一年となりました。また、オレンジ神戸 Duo・式番館、オレンジホーム神戸の施設整備及び開設準備を着実にいき、当初の予定通り令和5年4月に開設することができました。

運営面では、オミクロン株の想定以上の流行により、入所系サービスはクラスターによる退居者の増加と新規入居者の確保、通所系サービスでは利用控えへの対応に苦慮することとなりましたが、各種助成金を活用した感染対策物資の確保や、職員への福利厚生充実などの対応を行なったことにより、稼働が前年度を大きく下回ることはありませんでした。結果、サービス活動収益は前年度比5.8%増となりました。

一方、①オレンジ神戸 Duo、オレンジホーム神戸の施設整備、開設準備、②ベースアップ等加算の新設や全国的な人件費向上、有効求人倍率の回復による採用コストの増加、③世界的なインフレによる物価、光熱水費の上昇、といった要因により、大幅に費用が増加し、経常増減差額は97百万円となり、前年を下回る結果となりました。

法人本部としては、①外国人労働者の積極採用、②採用媒体の多面化、③労務業務の本部集約、④会計業務のアウトソーシングを実施しました。①については、令和4年度に技能実習生4名、特定技能14名、在留資格介護1名、EPA1名の採用を行いました。②については、アフターコロナへの移行による全国的に有効求人倍率が上昇したことで、これまで主力であったindeed、ハローワークの訴求力が低下したと判断し、ジョブメドレーなどの掲載型人材紹介の活用等、求職者がより簡単に求人情報の確保、応募できる媒体へとシフトしています。③については、社会保険申請のオンライン化の影響もあり、入退職者の情報が本部に集約されるようにkintoneを活用した情報管理を強化しました。また、福利厚生として、令和5年2月に物価高騰応援金として、全職員に一時金の支給を行いました。なお、④の会計業務をアウトソーシングしたことにより、勘定科目の細分化、事務費、事業費目の変更を行なっております。

07 拠点別運営状況

(1) 西宮拠点

令和4年度の西宮拠点は、新型コロナウイルス感染症クラスターの発生による影響を受けながらも稼働はほぼ前年度横ばいにて推移しましたが、十分な人材確保ができなかったことから、令和4年12月にオレンジホーム西宮デイサービスを休止することとなりました。慢性的な人材不足への対応のため、技能実習生2名、特定技能2名在留資格介護1名の採用を行いました。外国人労働者については、1名が介護福祉士取得、1名が日本語検定N2取得など、順調に育成が行えているものと捉えています。

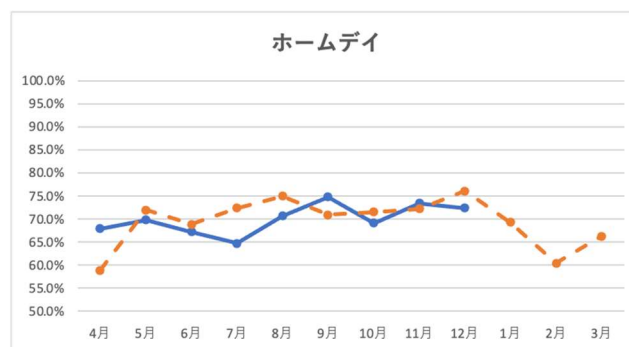
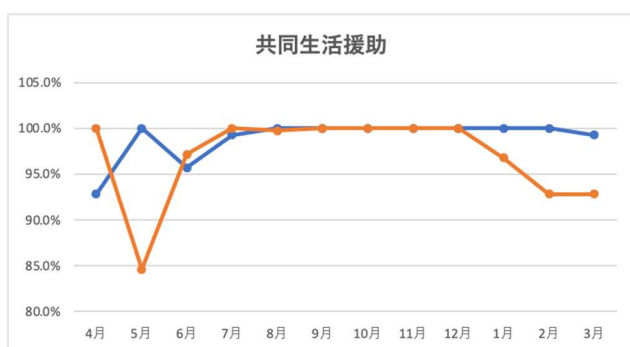
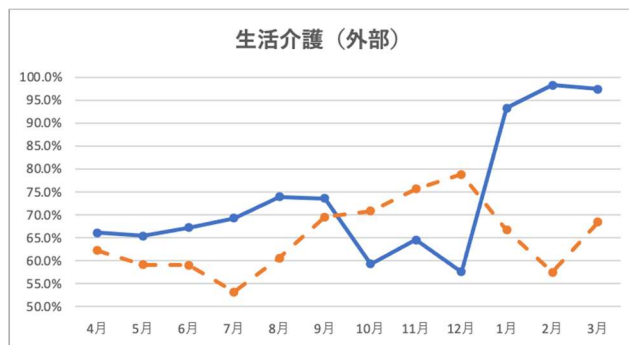
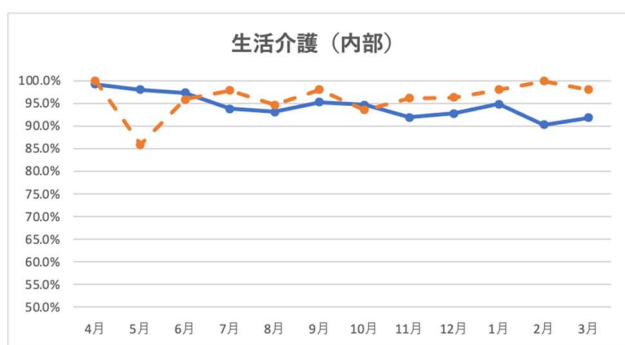
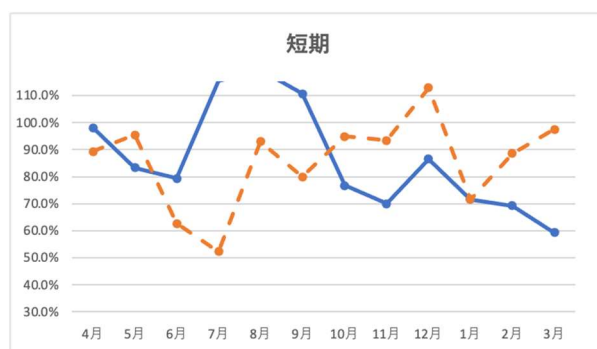
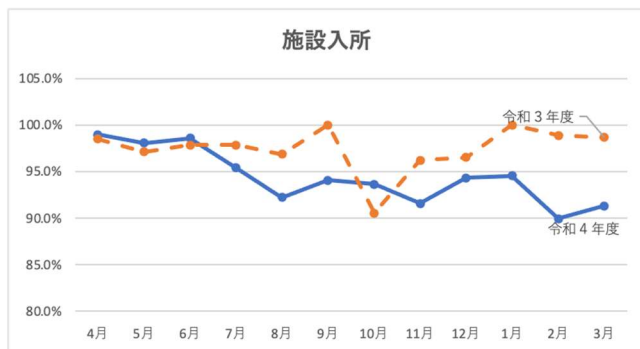
運営面では、令和4年10月にはりま総合福祉評価センターによる第三者評価を受審し、利用者に合わせた支援や家庭的な環境が評価されたものの、福祉サービス提供に関する標準化、マニュアル化が不十分であることや、地域貢献活動が不十分であることの指摘を受けました。令和4年12月には、利用者に対する暴言や不適切な対応などが心理的虐待の疑いがあるとのことで、西宮市等によるヒアリングが実施されました。

虐待防止、人権擁護意識の醸成のため、外部講師によるコンサルティング、研修が必要と考え、精神保健、看護分野の元大学准教授を採用し、令和5年度より定期的な研修を実施していく予定です。

また、人材不足により、令和4年12月よりオレンジホーム西宮デイサービスを休止しました。

設備については、①GHP エアコンを電気エアコンに更新、②機械浴1台の更新を行いました。②については、国土交通省の「自動車事故被害者支援体制等整備事業」を活用しました。

結果、当期資金収支差額は、オレンジ西宮拠点が▲52百万円、オレンジホーム西宮拠点が、21百万円となりました。



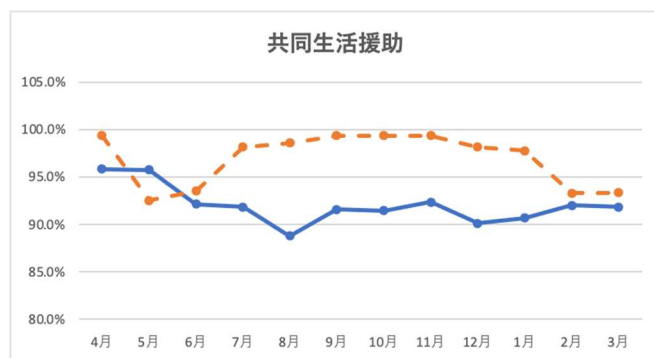
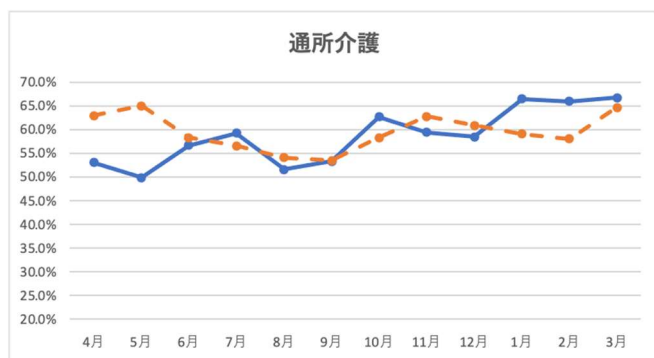
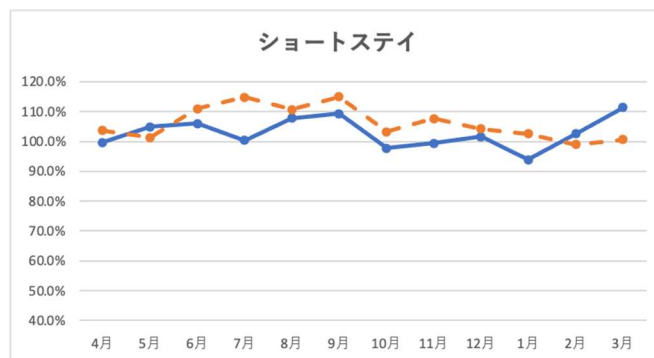
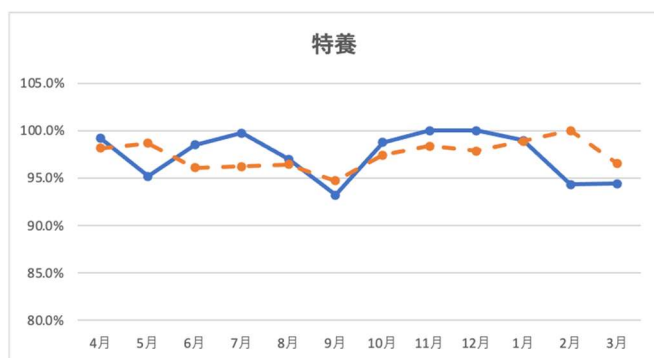
(2) 姫路拠点

令和4年度の姫路拠点は、特養にて令和4年7月、令和5年1月にオミクロン株のクラスターが発生し、利用者、職員共に多数が感染しましたが、特養、ショートステイの稼働は引き続き高水準で推移しました。共同生活援助は令和4年8月に定員を1名増加させました。通所介護、生活介護については、利用控えが目立ったこともあり、予定を下回る稼働となりました。結果、当期資金収支差額は、オレンジホーム姫路拠点で1百万円、オレンジ姫路拠点で23百万円、オレンジ三左衛門堀拠点で▲11百万円となりました。

運営面については、①特養ユニットごとの食事、おやつレクリエーションの定期開催、②初詣、紅葉、花見などの外出イベントの実施を行い、新型コロナ禍における制約下ではあるものの、積極的にイベント、レクリエーションを開催しました。また、令和5年3月には、居室面会を再開し、多くのご利用者、ご家族に喜んでいただいております。一方で、ご利用者の身だしなみや居室清掃に対するご意見もいただき、都度改善を行なっています。苦情としましては、ショートステイにて、年末年始の新型コロナクラスター発生中のご利用者に転倒事故があり、その際の職員対応に対するクレームが1件ありました。上司による説明と謝罪を行い、保険対応としたことで、現在再びご利用いただいております。

令和5年2月には、オレンジ姫路拠点にて、姫路市による実地指導がありました。文書指摘はありませんでした。

他、新型コロナ関連の助成金を活用し、従業員用ウォーターサーバーの設置、ギフト券の配布、オゾン発生装置の設置等の福利厚生を行いました。





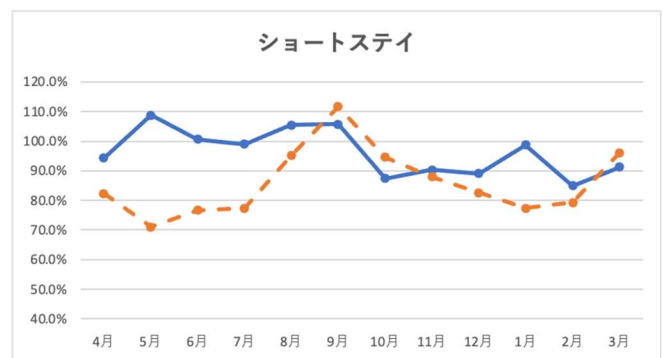
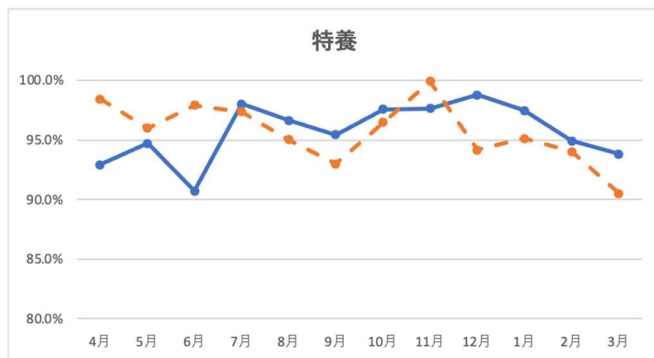
(3) 神戸拠点

令和4年度のオレンジ神戸拠点は、9月のオミクロン株クラスター発生の影響により、特別養護老人ホームにて稼働が低下したものの、ショートステイの稼働率向上により、当期資金収支差額は34百万円となりました。

運営面では、ゾーニング等の感染症対策を徹底しつつも、イベント、フロアごとの食事レクを積極的に実施しました。地域交流スペースで定期開催している居酒屋では、ご利用者だけでなく職員も自由参加としており、休憩時間や昼食として職員の多くが利用しました。

また、令和4年秋からはオレンジ神戸 Duo の開設準備として、職員のOJTを開始しました。外国人労働者については、令和4年秋に6名、令和5年春に4名がインドネシアより来日し、しっかりと研修、教育を実施しました。また、ミャンマーからの受け入れも決定しており、研修ノウハウの蓄積を行なっているところです。

なお、特別養護老人ホームオレンジ神戸 Duo 施設整備については、ほぼ予定通りに進捗し、令和5年4月1日に開設しました。今後、近接しているというメリットを活かし、人材面や、利用者確保などで一体的に運営していくことで、より安定的な施設運営が行えるものと考えております。



生活介護

